

「唯一の“Jリーグ専門誌”」

世界でも稀に見る、トップリーグとの差がない2部リーグ「J2」には、「J2ならではの」魅力が詰まっています。日本代表として活躍する香川真司、乾貴士をはじめ多くの選手たちが武者修行の場としてプレーし、J2を経て大きく成長しました。また近年ではサンフレッチェ広島や柏レイソル、昨年ではガンバ大阪が、J2での経験を糧に、勢いそのままに日本のトップに駆け上がっています。

また、J2を経験した監督が軒並み「いろんなスタイルのチームがあるから、J2は面白い」と語るように、監督の色がチームに色濃く反映されます。また発展途上にあるチームが多いため、未熟ゆえの伸びしろの多さもサポーターにとっては楽しみとなります。

ただの下部リーグではない、魅力とポテンシャルを秘めたJ2を、ファンブックではなく専門誌の目線で取り上げる唯一の専門誌。クラブのカラーや方向性をさらに認知させ、読者の拡大サポーターの拡大につなげ、日本サッカー界のより一層の発展につなげたいと考えております。

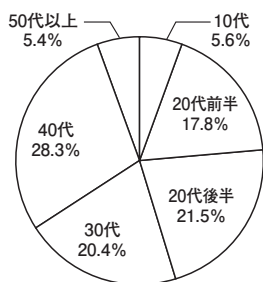
月刊J2マガジン

月刊 J2 J League Division 2 マガジン

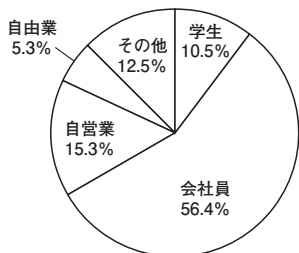
媒体資料

■ データ

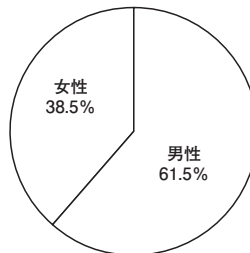
年代別読者比率



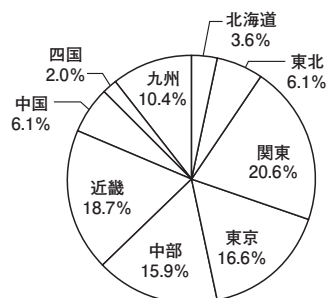
職業別読者比率



男女別読者比率



地域別配本比率



■ 料金表

掲載面	色数	スペース	料金 (円)	仕上がりサイズ 天地×左右 (mm)
表4	4色	1P	900,000	265×200 ※
表2見開き	4色	2P	1,400,000	282×420 ※
表2	4色	1P	700,000	282×210 ※
表3	4色	1P	500,000	282×210 ※
オフセット	4色	1P	500,000	282×210 ※
オフセット	4色	ヨコ1 / 5P	100,000	45×183
オフセット	1色	1P	250,000	282×210 ※
オフセット	1色	タテ1 / 3P	120,000	257×55
オフセット	1色	ヨコ1 / 5P	70,000	45×183
ハガキ	1色	両面	1,600,000	150×100 ※

※はタチオトシ寸法です
製版線数は表紙・口絵は175線、本文は133線です。

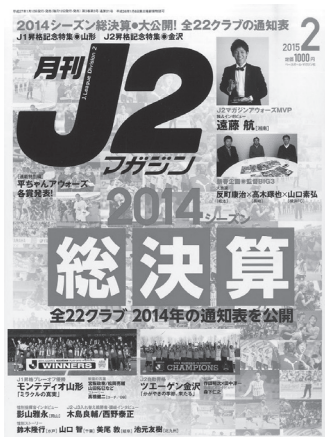
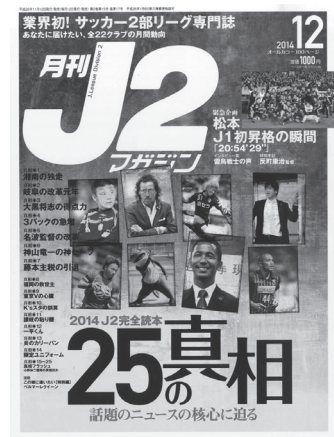
※入稿はMacintoshフルデータでお願いいたします。
データ入稿に関しては、雑誌広告デジタル送稿推進協議会作製、デジタル送稿の「データ制作ルール」および「仕様書/確認書」、またQRコードにつきましても、QRコード作製についての注意事項に基づき製作していただきますようお願いいたします。

日本雑誌協会のHPは下記です。
<http://www.j-magazine.or.jp/FIPP/index.html>

誌名：月刊J2マガジン
創刊：2013年7月
発行日：毎月12日
定価：1,000円
体裁：A4変型無線とじ

発行

体育とスポーツの総合出版
株式会社 **ベースボール・マガジン社**



お問い合わせ

株式会社ベースボール・マガジン社 メディア事業局

東京本社 千代田区三崎町3-10-10 TEL.03-3238-0241 (直通)

大阪支社 大阪市北区堂島2-1-16 フジタ東洋紡ビル6F 06-6341-8850